日本畜産業の危機 許されぬ政府の怠慢

今、日本の畜産業は危機的状況にあります。

こうていえき

口蹄疫(家畜伝染病) 非常事態宣言

牛・豚 殺処分 約118,164頭

※5/18現在での発表数

★ 口蹄疫とは…？

家畜が感染するウィルス性の伝染病。空気感染もあるなど、家畜伝染病の中でも最も強い伝染力があります。
感染した動物やその畜舎の家畜は、直ちに殺処分されます。

★ 人体への影響は…？

滅多に人には伝染しません。ごく稀に伝染しても、微熱か口内炎程度ですみます。
殺処分の家畜の肉が市場に出る事はありませんが、万が一口蹄疫に感染した家畜の肉を食べても無害です。
しかし、人を媒介としても口蹄疫ウイルスは拡散します。

危機的状況にも関わらず、現場を放置して外遊に出掛けた赤松農水大臣を免職処分に。
口蹄疫が発生している最中に、(社)中央畜産会を事業仕分けの対象にし、国民の生活よりも政治パフォーマンスを優先させた、枝野行政刷新会議担当大臣の責任追及を。

消毒剤が圧倒的に足りません。人手も足りません。保健所の友人はGWどころか、発生からずっと休み無し、爪は割れ、消毒剤で手の皮膚がただれ、、それでも必死になって戦っています。
感染した牛は毎日10億個、豚は5兆個のウィルスをまき散らします。感染拡大が止まりません。
全て殺されてしまう。それでも弱れば排出するウィルスが増える。だから、殺されてしまうのがわかってても、毎日餌をやり、ビタミンをやり、あらゆる手を尽くして少しでも牛を健康に保とうとしています。
消毒剤の不足から、本来は牛に使わないような強い薬を大量に毎日浴びせられ、牛は毛が抜けてぼろぼろになっています。
そんな中で、自分の家族同然の牛を殺す事も出来ず、飼い続けなければならないんです。
とにかく人手が足りないんです。もう殺処分が追いつかないんです。首相が激甚災害に認定し、自衛隊を出さない限り、拡大は収ません。

皆さんにお願いです。
とにかく、今、宮崎で大変な事が起こっていると言うことを、多くの人に伝えて下さい。
もう世論で政府を動かすしかないんです。

現地の農家の方のメールから、、（一部省略しています）

○今、宮崎県は甚大な被害を受けています。みなさまのご支援を。

宮崎県公式ホームページ　http://www.pref.miyazaki.lg.jp/
宮崎県 ふるさと納税　http://www.pref.miyazaki.lg.jp/furusato/
宮崎県 口蹄疫義援金　http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/fukushi/fukushi/shakai_fukushi/html00165.html
義援金に関する問い合わせ先
宮崎県福祉保険部福祉保険課　（担当：小川）Tel 0985-26-7075　Fax 0985-26-7326
社会福祉法人宮崎県共同募金会（担当：大山）Tel 0985-22-3878　Fax 0985-22-3879

○政府と農水省に、すみやかな全面的支援と「激甚災害」の早期認定を呼びかけて下さい。

首相官邸 御意見募集　http://www.kantei.go.jp/jp/iken.html
農水省 御意見御問い合わせ　http://www.maff.go.jp/j/apply/recp/index.html
赤松農水大臣 御意見箱　http://www.akamatsu-hirotaka.jp/06_goiken/index.html

「口蹄疫から畜産農家を守る会」公式ホームページ　http://www23.atwiki.jp/kohteieki/

このチラシは、特定の政党および宗教団体とは無関係な市民有志により作られており、宮崎県とはいかなる関係もありません。